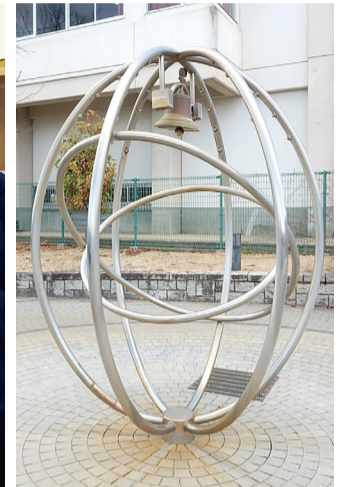


ベルマーク新聞 1月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表) 郵便振替口座 00100-7-56035
大阪事務所 大阪府北区中之島2-3-18 朝日新聞大阪本社内 〒530-8211 電話 06-6231-0131 ダイヤルイン 06-6201-8031 ホームページ <http://www.bellmark.or.jp/>

郡山第一中が1800万点達成

小中学校で初、生徒中心に全校で取り組み



⑤はさみで切り揃えたりも
⑥1800万点の感謝状を手にする生徒会ベルマーク委員長の鈴木理央さん。副委員長の吉田陽哉さんの胸にはベルマークのピンバッジが
⑦ベルマークをモチーフにしたモニュメント

福島県郡山市の市立郡山第一中学校(堀田隆校長、生徒 745 人)のベルマーク集票点数が、累計で 1800 万点に達しました。全参加団体中 3 位、小中学校ではトップの成績です。

郡山一中は、運動開始当初の 1961 年から参加。生徒会を中心に学校をあげて取り組み、当初から抜群の集票成績をあげてきました。伝統あるその活動の様子を知りたくて、同校を訪ねました。

訪問した 12 月 5 日は、年に 2 回ある「ベルマーク全校集計」の日。6 校時の「総合的な学習」の時間を使い、全校生でマークの分類をします。「当校は教育目標に健康、勉強、奉仕の三つをあげています。ベルマークはその奉仕活動にあたります」と古川浩副校長。地域でも郡山一

中のベルマーク収集は有名で、マークを持参してくれる人も多いそうです。

時間になると担任の先生が作業の内容を説明。続いて生徒のベルマーク委員が班ごとにマークを配ります。この日の作業は「大分類」といい、ベルマーク番号 1～10、11～20 と、10 社ごとに大きく分けていきます。

隣の教室でも、別の階でも、生徒たちは同じ作業をしています。1～3 年と特別支援学級あわせた 26 クラス全てがベルマーク一色に。これが郡山一中の伝統です。同校 OB でもある 1 年 4 組の担任の鈴木健二郎先生は「私が生徒の頃はずっと盛んで、全校集計も年 3 回あり、6 校時ではなく午後を全部あてていました」と語ってくれました。

学校にはベルマーク室があり、生徒会ベルマーク委員会の鈴木理央委員長と吉田陽哉副委員長が、マークが足りなくなると取りに来た生徒に、新しいマークを渡していました。この日のためにいろいろと準備を進めてきたそうで、「大変なところもあるけどやりがいがあり、楽しいです」と鈴木さん。

集めたマークで、1998 年に学校創立 50 周年を迎えた際にはグランドピアノを買ったほか、教室の加湿器やテレビ、最近では冷水機などを購入しています。

作業を見学した後、古川副校長が案内してくれたのは校舎脇の小公園。「一中出会いの広場」という名で、ベルマークの鐘をモチーフにしたモニュメントがありました。地域と一体になった郡山一中

のベルマーク活動を誇りとして、2000 年に市が整備したそうです。その際に財団からお贈りしたベルマークポストもありました。今も地域の方がよくマークを入れてくださるそうです。

1980 年代は毎年のように 100 万点ずつ積み上げた実績もある郡山一中ですが、東日本大震災というアクシデントもあり、今回は 100 万点積み上げるのに 10 年かかりました。古川副校長は「よい伝統はしっかり継承していきたい。買い物 1 割が支援に回るといベルマークの意義をしっかりと子どもたちに伝え、自分たちの活動がどう社会とつながっているかを知ってほしい。この活動で奉仕ということが子どもたちの心にしみていけばいいですね」と話してくれました。

2019年度ベルマーク運動説明会 5月7日から全国95会場で

ベルマーク運動説明会の 2019 年度の日程が決まりました。5 月 7 日に広島、福岡の 2 会場でスタートし、6 月 21 日の宮崎・延岡会場まで、例年通り全国 95 か所で開催します。

いずれも午前 10 時開会。1960 年に始まったベルマーク運動の歴史やその仕組み、また運動が災害被災校やへき地校、さらには海外の恵まれない子どもたちへの支援にもつながっていることを映像で紹介します。また具体的な運動の進め方の説明や、2018 年度に実際に活動された方の体験発表もあります。

来場者にはベルマーク手帳・ベルマーク一覧表・お買いものガイドの「3 点セット」を配布。会場によっては協賛会社の試供品提供も。入場無料。各会場の詳細は近日中に財団 HP に掲載します。

- 北海道
 - 函館 6月18日(火)
 - 札幌 6月19日(水)
- 東北
 - いわき 5月14日(火)
 - 八戸 5月21日(火)
 - 青森 5月22日(水)
 - 弘前 5月23日(木)
 - 秋田 5月24日(金)
 - 盛岡 6月4日(火)
 - 仙台 6月5日(水)
 - 福島 6月6日(木)
 - 山形 6月7日(金)
- 関東
 - 新宿 5月8日(水)
 - 大宮① 5月9日(木)
 - 横浜① 5月10日(金)
 - 船橋 5月14日(火)
 - 日立 5月15日(水)
 - 川崎 5月15日(水)
- 水戸 5月16日(木)
- 東陽町 5月16日(木)
- 町田 5月17日(金)
- 土浦 5月17日(金)
- 千葉 5月21日(火)
- 藤沢 5月22日(水)
- 川越 5月23日(木)
- 熊谷 5月24日(金)
- 池袋 5月24日(金)
- 宇都宮 5月28日(火)
- 海老名 5月28日(火)
- 浦和 5月29日(水)
- 高崎 5月29日(水)
- 前橋 5月30日(木)
- 八王子 5月30日(木)
- 日暮里 5月31日(金)
- 横須賀 6月4日(火)
- 柏 6月5日(水)
- 大宮② 6月6日(木)
- 立川 6月7日(金)
- 横浜② 6月10日(月)
- 越谷 6月11日(火)

- 成田 6月12日(水)
- 新橋 6月13日(木)
- あざみ野 6月14日(金)
- 小田原 6月18日(火)

- 中部
 - 岐阜 5月14日(火)
 - 名古屋① 5月15日(水)
 - 四日市 5月16日(木)
 - 津 5月17日(金)
 - 甲府 5月21日(火)
 - 松本 5月22日(水)
 - 長野 5月23日(木)
 - 岡崎 5月28日(火)
 - 豊橋 5月29日(水)
 - 浜松 5月30日(木)
 - 静岡 5月31日(金)
 - 新潟 5月31日(金)
 - 富山 6月4日(火)
 - 金沢 6月5日(水)
 - 福井 6月6日(木)
 - 名古屋② 6月7日(金)

- 沼津 6月19日(水)
- 近畿
 - 姫路 5月8日(水)
 - 神戸① 5月9日(木)
 - 大阪① 5月10日(金)
 - 和歌山 5月14日(火)
 - 堺 5月15日(水)
 - 奈良 5月16日(木)
 - 大津 5月17日(金)
 - 神戸② 6月5日(水)
 - 大阪② 6月6日(木)
 - 京都 6月7日(金)
- 中国
 - 広島 5月7日(火)
 - 山口 5月28日(火)
 - 下関 5月29日(水)
 - 福山 6月4日(火)
 - 米子 6月11日(火)
 - 松江 6月12日(水)
 - 岡山 6月13日(木)

- 四国
 - 徳島 5月21日(火)
 - 高松 5月22日(水)
 - 松山 5月23日(木)
 - 高知 5月24日(金)
- 九州・沖縄
 - 福岡① 5月7日(火)
 - 佐賀 5月8日(水)
 - 長崎 5月9日(木)
 - 佐世保 5月10日(金)
 - 北九州 5月30日(木)
 - 大分 5月31日(金)
 - 久留米 6月11日(火)
 - 福岡② 6月12日(水)
 - 那覇 6月13日(木)
 - 沖縄 6月14日(金)
 - 熊本 6月18日(火)
 - 鹿児島 6月19日(水)
 - 宮崎 6月20日(木)
 - 延岡 6月21日(金)

椎名誠さん、世界の不思議を語る

新潟・魚沼市立堀之内中学校で「オーサービジット」



①生徒の近くで語りかける
②世界の子もたちを紹介
③椎名さんを囲んで記念の一枚

新潟県魚沼市立堀之内中学校（下村正人校長・生徒214人）で11月29日、作家の椎名誠さんが講演しました。本の作者（オーサー）が全国の学校を訪れる朝日新聞主催の人気企画「オーサービジット」のベルマーク版。2年生は国語の授業で椎名さんの著書「アイズプラネット」を学んでいます。

椎名さんは同書に登場するアナコンダを例に挙げてホワイトボードに蛇の絵を書き、「蛇の神経伝達スピードは1分間に約100m。尻尾を噛じられた場合、もし全長1kmだと気付いた時には大半が食べられてしまっています。そのため、アナコンダの成長は10m前後が限界」と説明しました。同様に、象の体積が倍になると足も8倍の太さでないと体重を支えきれないため「そんなに太い足で歩いたら、足がこんがらがっちゃうよ

ね」。

「人間も大きくなるんですか？」と生徒が質問すると、「良い質問です。今も国ごとにだいぶ違って、例えばオランダ人は大きいので、トイレも大きいし格闘技も盛んです。ウエストのくびれが少なくベルトが必要なので、ベルトで商売するならオランダがいいな」と笑いを誘いました。さらにアイルランドの風刺作家ジョナサン・スウィフトによる「ガリヴァー旅行記」やH.G. ウェルズの「透明人間」を挙げ、全ての生物には体型や大きさに「成長限界」がある事を説明しました。

◇

10分間の休憩を挟んだ第二部では、世界中で撮影した子どもの写真をスライドで映し、途中からは壇上を降りて生徒の間を縫って歩きながら説明しました。

インドのガンジス川で行われている「水葬」で遺体を対岸に運ぶ少女や、カナダのエスキモーやカンボジア、ラオスの少年など各地の生活や文化について紹介し、「本から色々な知識を得て、それを確かめたくて世界に行きました。クリエイティブな仕事がしたい人は、何かを見て刺激を受けたら自分で考える癖をつける事が大切」と語りかけました。

生徒会長を務める吉田悠人君（3年）は「世界の子もたちを見て、自分が恵まれていると分かりました。明日からの学校生活に生かして、日々大切に生きていきたい」、代表で色紙を渡した渡辺圭さん（3年）は「アイズプラネットのほか、椎名先生の色々な本を読みとても面白かったです。初めて知った事や沢山の事を学びました。貴重な体験をさせて頂き有難うございました」とそれぞれ感想

を述べました。

椎名さんは「ものを見て、心の中で考える事がいかに大切かを今日の収穫として得てもらえたら嬉しい。縁があったらまたどこかで会いましょう」と締めくくりました。

◇

堀之内中学校は、駒ヶ岳と八海山が間近に見えるJR上越線の越後堀之内駅から車で10分ほどの場所にあります。1973年にベルマーク運動に参加し、累計220万点余りを集めました。担当の平片昭子先生は、「アイズプラネットの登場人物と椎名さんを重ねてみる生徒も多く、自分たちと違う体験をしてきた椎名さんの話を聞く事は子どもたちにとって大変有意義だったようです」と話しました。

学校への感謝の気持ち込めて

700万点 兵庫・伊丹市立南小学校

「こんなにマークを集めていたなんて驚きです」。10月にベルマーク集票累計700万点を達成した兵庫県伊丹市立南小学校（児童数1082人、峰松誠治校長）のPTA教養部ベルマーク担当リーダー久永敬子さんは、57年間の活動の重みを実感しています。

手元には、歴代のリーダーらがノウハウや工夫を書き記してきた分厚い引き継ぎのファイルが。これを参考にしながら、活動を進めてきました。

毎年5月、回収への協力を呼びかける手紙をベルマーク商品一覧表とともに全会員に配布します。各クラスにマークの収集箱が置いてあり、6月に回収。教養部のベルマーク担当者10人が学校に集まって企業別の仕分け作業をしたあと、分担して家に持ち帰り10枚ずつテープで貼って集計します。1カ月後、学校に持ち寄り、合算して財団へ送ります。2学期にも同様の作業を繰り返します。

市内屈指のマンモス校とあって、年間に集まるマークは6～8万点ほどになります。昨年度まではベルマーク担当の部員が5人で、作業量が多かったため、今年度から人数を倍に増やしました。1人当たりの負担はだ

いぶ軽減されました。

校舎の正面玄関には大きめの回収箱が置かれており、参観日や子どもの迎えなどで来校した保護者らがマークを持ち寄っています。時々、手紙も一緒に入っています。在校生の祖父母らしい「昭和30年卒業の者」と名乗る人からは、「微々たるものですが足しにして下さい」などつつづられた付箋とともに、何年もかかって集めたという牛乳石鹸のマークがたくさん寄せられました。700万点には、さまざまな人びとの思いが込められています。

「日頃お世話になっている学校への感謝の気持ちでベルマークを集める」というのが、南小PTAで長年受け継がれてきた考え方のようです。久永さんは、「今年度ベルマークの担当になるまで、ベルマークの仕組みやマークでどういうものが買えるのかなど、詳しいことをほとんど理解していませんでした。仕分けや集計の苦労も初めて知りました。700万点達成をPTAや学校のみなさんに広くお知らせすることを通じて、ベルマークへの関心をもっと高め、学校を盛り上げていきたい」と話しています。



④話しながら仕分け作業をする教養部メンバー。情報交換の場にもなっています
⑤PTA教養部ベルマーク担当リーダーの久永敬子さん
⑥改修されたばかりの校舎。児童の増加で今年度は1クラス増え、36学級となりました

「自分の命は自分で守ってね」

愛知・豊田市立稲武小学校で Dr. ナダレンジャーの理科実験教室

ベルマーク財団のへき地校支援出前授業「理科実験教室」が12月10日、愛知県豊田市立稲武小学校(佐々木祐次校長、児童65人)でありました。講師は、派手なカツラとメガネ姿のDr. ナダレンジャーこと、防災科学技術研究所の納口恭明さんと、助手のナダレンコこと罇優子さんのお二人です。

授業は3年生以上の児童47人と先生方が対象。集まった子どもたちは、ナダレンジャーとナダレンコに変身したお二人を見て「だれ?」「こわ〜い」と驚きつつ、興味津々の様子。「おじさんのことを博士と思う人?」全員シーン。「それじゃ不審者と思う人?」一斉に「はい」。「もしこんな人がいたら不審者として先生に言って下さい」。どっと笑う子どもたち。すっかりナダレンジャーのペースを楽しんでいます。

空気砲の実験では、風を当ててほしいと手をあげる子が続出。雪崩を疑似体験できる「ナダレンジャー0号」実験でも体験希望者が後を絶ちません。どよめきと笑いが連続する中、ナダレンジャーは「被害が出て災害になる巨大な現象も、小さくするとオモチャになる」「自分

の命は自分で守ることが大切。これを忘れると災害に負けちゃいます」と大事な話をはさんでいきます。

地盤液状化を再現する「エッキー」を全員で工作し、ひとしきり楽しんだ後は、いよいよクライマックスの地震の実験。発泡スチロールのブロックを高く積み、揺れで崩れ落ちるのを疑似体験してもらいます。「これが本当に起こったら死んじゃうかもしれないことなので、ぜひ思い出してね」とナダレンジャー。

あっという間に1時間が過ぎ、楽しかった授業もおしまいに。素顔に戻った納口さんと罇さんに、児童を代表して6年生の小木曾弘基くんが「今日はどうもありがとうございました」とお礼を述べました。

山田教頭先生は、授業中に子どもたちと一緒に挙手しているのを納口さんに見つかり、「先生はだめ」と突っ込まれていました。「私自身楽しくて、思わず生徒の気分になりました。きっと子どもたちの心に残る授業になります」。授業の後も、何人かの子どもたちが会場を去らずに納口さんと罇さんに近寄り、うれしそうに話しかけていたのが印象的でした。



④ナダレンコとの掛け合いは見事⑤高く積んだブロックを揺らす
⑥振ったエッキーを見つめて待つ

今年も「ベルマーク祭り」

静岡・沼津市立片浜小、地区のコミュニティ祭りでイベント

静岡県沼津市の市立片浜小学校でベルマークを担当している母親委員会は、毎年秋に「ベルマーク祭り」を開いています。同校の体育館には片浜地区センターが併設されており、そこで開かれる地区のコミュニティ祭りとの合同開催で、5年ほど前から始まり、今では地域にすっかり定着した催しです。今年もコミ祭の11月18日(日)、地区センターの一室に大きな「ベルマーク祭り」の横断幕が掲げられました。

来場者は受付で名前を書いてクイズラリーに参加します。コミ祭のブースにはベルマークに関するクイズが貼られているので、解答用紙と鉛筆を持って回り、全8問を解いたら再度、会場に戻って答え合わせします。

問題は「ベルマークはどの程度欠けても使えるか」「片浜小はベルマーク運動を何年やっているか」など。答えは三択方式で、各クイズにはヒントも書かれています。「半分くらいの方が全問正解してくれました」と母親委員長の高藤美咲さん。

答え合わせの後、参加者には袋に入った5枚のベルマークが渡されます。会場中央にはベルマーク番号の付

いたイチゴパックが並べられ、実際の仕分け作業を「体験」してもらおうのです。小さなお子さんやお年寄りにはサポート役も付きます。仕分けを終えたら、空になった袋を持ってくじ引きエリアへ。そこで袋と交換に1回くじを引きます。森永製菓(ベルマーク番号26)のお菓子や、グッズなどがあたります。会場の一角にはベルマークの付いた商品やインクカートリッジの展示も。この日はクイズラリーに226人が参加してくれました。

片浜小は1992年からベルマーク運動に参加。昨年度は県内の集票点数ランクで7位に入りました。累計点数は291万点で、300万点の台も間近です。工藤さんは「クイズは正答を競うのではなく、ベルマークに親んでもらうのが目的。子どもからお年寄りまで、色々な世代の方が楽しんでいってくれました。ベルマークを通じた交流の場になっています」と話してくれました。会場では「以前は孫にマークを持たせていたが、今はどこに持っていけばいいかわからない」というお年寄りに「では片浜小に持ってきてください」とお願いするなど、埋もれたマークの発掘にも役立っているようです。



④ベルマーク祭りの会場⑤仕分け体験
⑥くじ引きにはたくさんの人だかり

エコプロ2018に協賛会社6社が出展

日本最大級の環境展示会、東京ビッグサイトで

日本最大級の環境展示会「エコプロ2018」が12月6～8日、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開かれ、3日間で16万人余りが訪れました。企業やNPO、大学など650団体が出展。ベルマークの協賛会社からもイオントップバリュ(ベルマーク番号01)、キヤノンマーケティングジャパン(同19)、クラレトレーディング(同30)、エプソン販売(同73)、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(同76)、味の素(同83)の6社が参加しました。

各社とも映像やパネル、資料など工夫をこらした内容で、エコバックやサンプルを配布する会社もあり、来場者は時間をめいっぱい使ってブースをまわっていました。ビジネス目的で訪れるスーツ姿の来場者のほか、社会科見学のため数人のグループで会場をまわる小中学生も多くみられ、各ブースの担当者に熱心に話を聞きメモを取る様子が印象的でした。



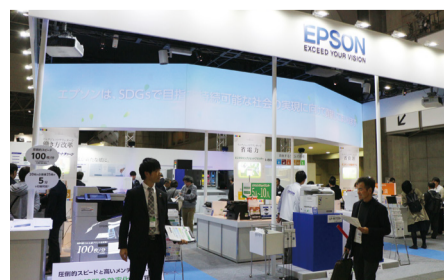
イオントップバリュ



キヤノンマーケティングジャパン



クラレトレーディング



エプソン販売



NGP日本自動車リサイクル事業協同組合



味の素

小学生が自動車のリサイクルを学ぶ

鹿児島の NGP 加盟工場、リユース部品にベルマーク



④サイコロ状に固められた部品
⑤こんな自動車なかなか見られません
⑥ガソリンを処理する過程を見学



協賛会社の NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合(ベルマーク番号 76、以下 NGP) 加盟の鹿児島市の自動車リサイクル工場、オートパーツ伊地知(伊地知志郎社長、鹿児島市)を、同市立坂元台小学校の5年生 86人が社会科見学に訪れました。

訪問したのは昨年11月26日。見学に先立って伊地知社長が強調したのは、リユース部品を使うと新品の部品を作るのに比べてCO2の削減効果があること。NGPが1年間に販売した部品で計算すると、その効果は43,000,000kgで、1本が年間14kgのCO2を吸収するとされる杉の木で数えると、約310万本分にもなるそうです。

さあ工場へ。機械から出てきた針が「ブシュッ」と車に刺さりガソリンを抜きとる様子に、子どもたちはびっくり。解体された自動車が鉄や銅、アルミなど素材別にサイコロ状に固められています。リユースされるドアやタイヤなどのパーツは管理番号をつけて倉庫に保管されています。

バラバラになった部品を見て「普段乗っている車の部品は見たことがなかったのでびっくりした」「知っている社名が部品に書いてある」などと感想を言う子どもたち。担任の先生は「工場の方が働いている様子を直接見て、体感して、環境にやさしい行動につながってほしい」といいます。

「見学を通して、ものを大事に使うことを学んでもらいたい、“もったいない”という気持ちを持ってほしい」と、副社長の伊地知龍二さんは話しました。



NGPは自動車のリサイクルをしている工場の組合です。「廃車王」のTVCMで案内しているように、廃車を引き取り、再利用できる部品はリユース部品として、再利用できない部品は資源として活用します。137の組合員から成り立ち、全国各地に167の拠点があります。リユース部品には一律で5点のベルマークがついています。自動車を修理する際にはNGPのリユース部品を使ってみませんか。

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉 11月21日～12月20日
▼北海道 中垣隆之▼岩手県 コープくらしの助け合いの水沢支部▼宮城県 昆野由香▼茨城県 昆尚美 中山香織 初澤しのぶ▼栃木県 木野内悦世▼埼玉県 加藤紀子 どんぐり文庫 原賀絵三子 服部琴心・せいか 平成クリニック▼千葉県 関田元子 片岡雅恵 元木聡子▼東京都 えのやん JAPAN 坂口奈美 鶴山英己 丹羽瑛子 パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) J-MOT 首都圏 伊藤千鶴子 青梅市立河辺小学校 (株)日立 LG データストレージ 高見柳子 東京新聞編集局読者部 日本基督教団小金井緑町教会 森まさみ 飯野洋子 加曾利美砂子 川上洋一 太陽石油(株) 高木志記 田中美紀 西脇良子 水ing(株) 山田詩子 匿名希望▼神奈川県 湘南新聞販売(株) 安藤秀一▼新潟県 波田渚▼長野県 関野和子 豊丘村立豊丘中学校生徒会 滝澤澄子▼岐阜県 笠松町松枝放課後児童クラブ「まつぼくらぶ」立正佼成会中津川教会多治見支部▼静岡県 畠中将也▼愛知県 西本麻由里 日本ガイシ(労組) ハイウェイ・トル・システム(株)名古屋テクノセンター一同▼三重県 四日市市立保々中学校▼滋賀県 川崎久江▼京都府 中尾幸重▼大阪府 百島基 立花和江 深澤美穂子▼兵庫県 ガールスカウト兵庫県第21団▼奈良県 長嶺明日香 宮崎新嗣▼岡山県 荒木厚美▼愛媛県 愛媛大学生協学生委員会▼福岡県 加藤和代▼長崎県 大浦保育園▼東京女子大学同窓会みぎき会一同▼無記名=18件

岩手県 相馬猛▼宮城県 三浦▼山形県 大矢由美子 多賀部裕美子▼福島県 水野しげ子▼茨城県 日本聖公会北関東教会日立聖アンデレ教会▼栃木県 阿部文江 永井宏味▼群馬県 トウショウレックス(株) 田口飛翔▼埼玉県 飯山綾 田中一江 安倍美紀子 武内亮介 若井礼子 白幡文子 生活支援センターみんと 橋本典子 村田 藪陽一▼千葉県 小林明華 正木みどり 山本友子 高見千代子 ヤナギサワノリコ▼東京都 岡田一郎 堀澤淑江 NGP 日本自動車リサイクル事業(協組) 江島利定(株)ジェー・シー・スタッフ 塩野公認会計士事務所 下山たえ子 直江成子 井上一郎 JYJへの愛をささやく 朝日新聞東京本社販売管理部 明日見らいふ南大沢 飯村茂子 生野祐子(株)LIXIL LBT-J 技術統括部製造部 齊藤啓子 清水糸子 鈴木弘美 高澤知子 殿村祐子 鳥井和子 中野睦美 ヒールシャー恵子 堀越麻里 三井住友信託銀行虎ノ門コンサルティングオフィス 三菱自動車工業(株) 三原博▼神奈川県 黒川ノリ子 東芝プラントシステム(株)磯子事業所 原子力企画部一同 吉田文子 神谷路子 川口和男 秋間佐治子 石黒琢一郎 大館範子 大橋敬義 岡田美恵子 黒田洋子 全国東芝ストア 2018年冬東芝フェアご来場の皆様 三菱UFJ銀行鶴見支店一同 匿名希望▼新潟県 地域密着型複合施設わしま (株)東芝新潟支店 田辺加代子▼長野県 大白方理恵 村井孝至 角京子 小山武男▼岐阜県 匿名希望▼愛知県 (株)デンソー 村上友身 NTTファイナンス(株)東海・北陸総合料金センター 池田照美 志水▼三重県 アイスター商事代理店 川口節子 里見佳子 岡田夏海▼滋賀県 城楽

元一▼大阪府 植村知里 大西祐子 (株)アストジャパン スーパー・コート茨木彩都▼兵庫県 佐保田さとみ 山森好恵 小野和美 福田登三枝▼奈良県 下山大輔▼岡山県 鳥越多美子▼広島県 金田絵梨 松尾真希▼山口県 児玉文子 村田みどり▼福岡県 東むつみ▼熊本県 岩本真生 中川政茂▼大分県 石堂泰史▼鹿児島県 かごしま水族館▼沖縄県 ハンドルネーム紫苑▼堀川健▼無記名=28件

〈友愛援助申し込み〉 12月1日～12月31日
▼岩手県 花巻清風支援学校北上分教室(北上市)▼宮城県 豊里中(登米市)▼福島県 小手小(伊達市)▼茨城県 鹿島特別支援学校(鹿嶋市)▼栃木県 石橋高(下野市)▼埼玉県 大砂土東小(さいたま市見沼区) 川口アソカ幼稚園(川口市) 中央小(行田市)▼千葉県 佐原小(香取市)▼東京都 牛込仲之小(新宿区) あおい第一幼稚園(府中市) 西早稲田中(新宿区)▼神奈川県 東山田小(横浜市都筑区) 大谷戸小(川崎市中原区)▼長野県 吉田小(長野市)▼静岡県 浜名特別支援学校(湖西市) 袋井高(袋井市)▼愛知県 汐路中(名古屋瑞穂区) 豊田学園天使幼稚園(豊山町)▼兵庫県 精道幼稚園(芦屋市) 天神川幼稚園(伊丹市) 浜の宮小(加古川市)▼奈良県 富雄南小(奈良市)▼島根県 六日市中(吉賀町)▼岡山県 大元小(岡山市北区) 富家小(高梁市)▼広島県 比治山小(広島市南区)▼福岡県 思永中(北九州市小倉北区)▼佐賀県 唐津商業高(唐津市)▼長崎県 大浦保育園(長崎市)▼大分県 野津原小(大分市)

大台達成校

中野学園オイスカ高	浜松市西区	13,136,755
栗林小	高松市	13,032,672
柏第三小	千葉県柏市	9,038,283
西山小	名古屋市名東区	7,009,565
玉川小	福岡市南区	6,017,563
諫早小	長崎県諫早市	6,044,536
七里小	さいたま市見沼区	5,003,319
下赤塚小	東京都板橋区	5,015,206
青木小	横浜市神奈川区	5,002,546
雄島小	福井県坂井市	5,021,537
海田小	広島県海田町	5,003,221
勢門小	福岡県篠栗町	5,049,104
大野小	青森市	4,008,877
上本郷小	千葉県松戸市	4,017,747
鶴嶺小	神奈川県茅ヶ崎市	4,009,462
三輪南小	岐阜市	4,025,390
点野小	大阪府寝屋川市	4,001,563
明倫小	山口県萩市	4,084,845
麻里布小	山口県岩国市	4,012,741
坂ノ市小	大分市	4,012,790
西の台小	大分市	4,019,091
白銀南小	青森県八戸市	3,016,145
保原小	福島県伊達市	3,043,086
綱島東小	横浜市港北区	3,032,781
高山短期大学附属幼稚園	岐阜県高山市	3,017,078
日当山小	鹿児島県霧島市	3,025,247
清田南小	札幌市清田区	2,008,795
見前小	盛岡市	2,012,518
西中学校	埼玉県川口市	2,013,109
真砂西小	千葉市美浜区	2,013,950
紫塚小	栃木県大田原市	1,009,351
江戸川ひまわり幼稚園	千葉県流山市	1,001,036
石神井台小	東京都練馬区	1,009,764
高座小	愛知県春日井市	1,020,713
神功小	奈良市	1,005,400
栗原北小	広島県尾道市	1,012,276

財団見学

12/13 柏市立中原小学校ベルマークボランティアの門永千尋さん、今吉加奈子さん、崎谷紀子さん、鹿田伸枝さん